



JTUC-aomori

No.383 2021年12月

れん ごと 青森

発行 日本労働組合総連合会
青森県連合会(連合青森)
発行人 大澤祥宏 編集人 堤 史子
青森市本町3丁目3の11
青森県労働福祉会館内
TEL (017)735-0551
FAX (017)735-0553
URL <http://aomori.jtuc-rengo.jp/>
月1回発行 1部10円
(組合員の購読料は会費の中に含む)

女性の現状を知り、課題を声にし、活動へつなげる！

連合青森女性委員会第29回総会・学習会



連合青森女性委員会(東出るり子委員長)は11月20日(土)10時30分から、青森市の県労働福祉会館で「第29回総会」と学習会「女性健康セミナー～乳がん触診を学ぼう～」を開催した。総会には代議員43名中委任出席10名を含む34名が参加し、向こう一年間の活動方針を決定した。

あいさつに立った東出委員長は、「コロナだから何もできないと嘆くのではなく、知恵を出し合い活動していこうと1年間取り組んだ。結果、オンラインでの体験型学習会など、やり方次第で様々な活動が出来ることを知った。またコロナ禍の下、多くの女性が職を失うなど女性が弱い立場にあることが明らかとなった。この男女間格差を埋めるには女性が声を上げなければならず、声を上げるには現状を知らなければいけない。現状の問題・意見を女性委員会の活動へ結び付けていきたい」と強調した。

来賓あいさつに入り連合青森大澤祥宏事務局長は「女性委員会の活動と同時にLGBTへの対応にも取り組んできた」と述べ、「性的マイノリティという数少ない方々が、安心して生活し誰もが取り残されないために何をすべきか考えてきた。県においても昨日、パートナーシップ制度の早期導入への意向を示したものの、この対応は非常に遅いと感じている。まだまだ青森県は誰にでも優しい県になっていない。これからも女性委員会として声を上げていってほしい」と呼びかけた。

議事に入り、2021年度活動報告、2022年度活動方針(案)、新役員選出(案)が述べられた。2022年度活動方針では、ジェンダー平等にむけ、社会的うねりをつくり出すとして「女性活動組織

の充実」「女性政策の充実」等、提起され承認された。

続いて開催された学習会では、青森ピンクリボンプロジェクト片岡郁美事務局長を講師に迎え、青森県の乳がんの現状とセルフチェック方法を学んだ。片岡事務局長は「乳がんの罹患率は年々高まっているものの、青森県においては検診率が低いこともあり、死亡率は増加傾向にある」と現状を語り「月1回セルフチェックすることを習慣化してほしい」と述べ、触診方法を講演した。

総会で選出された2022年度役員は次の通り。

委員長	横山 裕子 (JP労組)
副委員長	上野 真菜 (電力総連)
事務局長	東出るり子 (情報労連)
幹事	保科由雅子 (UAゼンセン)
〃	山崎 法子 (自治労)
〃	森 良江 (自治労)
〃	柏崎 友香 (電力総連)
〃	木村久美子 (自動車総連)
〃	鎌田 順子 (運輸労連)
〃	工藤美佐子 (JP労組)
〃	浦山 由希 (全労金)



乳がん触診キットを使って
チェック方法を学ぶ

連合青森各地協総会・新役員の紹介

連合青森各地協は、2021年11月に第33回定期総会を開催し、2022～23年度の活動方針を確認した。各地協の活動報告では、賃金労働条件の改

善、組織拡大、政策・制度、国民運動など向こう一年間の活動について述べている。

以下は総会日程と選出された新役員の氏名。

東青地協第33回定期総会

日 時 2021年11月5日（金）18時
場 所 青森県労働福祉会館
出席状況 召集代議員73名、出席23名、委任46名、役員22名中20名、傍聴2

新 役 員

議 長	加藤 篤（自治労）
副 議 長	岸野 勝弥（U Aゼンセン）
〃	田邊 昌平（電力総連）
〃	飯田 孝一（J P労組）
〃	佐藤 貴博（自動車総連）
〃	宮田 慶輝（情報労連）
事 務 局 長	関 竜一（J P労組）
幹 事	小笠原大倫（自治労）
〃	佐藤 淳（運輸労連）
〃	藤巻 博志（交通労連）
〃	石田 孝史（J R総連）
〃	熊林 和希（フード連合）
〃	小山 貴仙（全水道）
〃	—（国公総連）
〃	佐々木文子（全自交）
〃	堀 文比古（政労連）
〃	長田 直也（森林労連）
〃	菊地由美菜（全労金）
特 別 幹 事	石郷岡 諒（青年委員会）
〃	武井沙也乃（女性委員会）
会 計 監 査	畠山 均（全労金）
〃	小形美佐子（労済労連）

下北地協第33回定期総会

日 時 2021年11月12日（金）18時30分
場 所 はねやホテル
出席状況 召集代議員51名、出席35名、委任7名、役員16名中13名

新 役 員

議 長	谷川 豪樹（自治労）
副 議 長	伊世 恒（交通労連）
〃	成田 早瀬（電力総連）
事 務 局 長	新川 優（連合青森）
事務局次長	中野 勇磨（全労金）
幹 事	横内 淳二（J R総連）
〃	川端 寿和（J P労組）
〃	清野 貴将（自治労）
〃	吉田 信秋（私鉄総連）
〃	南澤 望（森林労連）
〃	福永 翼（U Aゼンセン）
〃	徳 公大（U Aゼンセン）
女 性 幹 事	釜范百合子（U Aゼンセン）
特 別 幹 事	大堀 光司（青年女性連絡会）
〃	菊池 雄三（北通り地区協）
会 計 監 査	浜田 健二（電力総連）
〃	伝法 健（J P労組）

三八地協第33回定期総会

日 時 2021年11月13日（土）16時
場 所 三八地方労働福祉会館
出席状況 召集代議員68名、出席17名、委任47名、役員27名中22名

新 役 員

議 長	中村 一明（交通労連）
副 議 長	竹林 茂（基幹労連）
〃	新井 克彦（U Aゼンセン）
〃	上平 裕貴（電力総連）
〃	岩泉 和宏（情報労連）
〃	工藤 美賢（交通労連）
〃	阿部 真彰（J P労組）
〃	馬場 光秀（私鉄総連）
事 務 局 長	武部千賀子（U Aゼンセン）
幹 事	寺地 康司（J E C連合）

〃	小向 政勝（運輸労連）
〃	赤平沙哉香（全労金）
〃	後藤 勝（全自交）
〃	西村 政浩（全水道）
〃	鈴木 敏（海員組合）
〃	畑中 利之（ＪＲ総連）
〃	山田 泰之（自動車総連）
〃	荒岡 仁（紙パ連合）
〃	菊池 謙（フード連合）
〃	相内 直（交通労連）
女性幹事	花田 香（自治労）
〃	伊津田秀美（ＵＡゼンセン）
特別幹事	－（青年連絡会）
〃	－（女性委員会）
会計監査	橋元 宏明（電力総連）
〃	野田 一幸（ＪＰ労組）

西北五地協第33回定期総会

日 時 2021年11月19日（金）18時
場 所 プラザマリユウ五所川原
出席状況 召集代議員64名、出席30名、委任32名、役員18名中15名、傍聴1

新 役 員

議 長	片山 勉（自治労）
副 議 長	佐野 幸誉（ＪＰ労組）
〃	鍋田 千秋（日教組）
事務局 長	秋田谷宗孝（交通労連）
事務局次長	遠藤 寛紀（電力総連）
幹 事	－（ＵＡゼンセン）
〃	五十嵐申也（自治労）
〃	阿部 隆（電機連合）
〃	江良真由美（運輸労連）
〃	－（情報労連）
〃	上見 勉（交通労連）
〃	工藤文一郎（全自交）
〃	市川 拓実（政労連）
〃	－（森林労連）
〃	佐藤 達也（全労金）
〃	－（地方ユニオン）
女性幹事	根上 要（自治労）
〃	小野 瑞子（自治労）

特別幹事	工藤 成人（つがる西地区協）
〃	松山 昌史（青年女性連絡会）
会計監査	鈴木 統生（自治労）
〃	川村 健一（ＪＰ労組）

津軽地協第33回定期総会

日 時 2021年11月25日（木）18時
場 所 弘前パークホテル
出席状況 召集代議員58名、出席23名、委任21名、役員19名中15名

新 役 員

議 長	谷川 浩二（ＵＡゼンセン）
副 議 長	石田 丈（自治労）
〃	吉尾 悠（電力総連）
〃	石割 崇人（ＪＰ労組）
事務局 長	玉田 裕明（交通労連）
幹 事	三浦 博光（ＵＡゼンセン）
〃	葛西 敏美（電機連合）
〃	櫻庭 知己（運輸労連）
〃	吉田 友絵（情報労連）
〃	今 正英（自動車総連）
〃	丹代 義孝（交通労連）
〃	佐藤 大介（ＪＲ総連）
〃	小森 幸広（私鉄総連）
〃	金原 達朗（全水道）
〃	落合 武弘（全労金）
女性幹事	吉田 光（ＵＡゼンセン）
〃	工藤 亜紀（自治労）
〃	古川 夏菜（全水道）
特別幹事	田中林太郎（青年女性連絡会）
〃	伊藤 智矢（黒石地区協）
会計監査	鈴木 純（日教組）
〃	工藤 洋三（ＪＰ労組）

上十三地協第33回定期総会

日 時 2021年11月26日（金）18時
場 所 ＪＡ十和田おいらせ
出席状況 召集代議員66名、出席48名、委任12名、役員19名中16名

新 役 員

議 長	太田 素直（ＪＰ労組）
-----	-------------

副 議 長	佐々木了磨（自治労）	〃	佐々木章彦（国公総連）
〃	佐々木雅仁（電力総連）	〃	大島真奈美（自治労連）
〃	戸澤 洋（自治労連）	〃	東 孝行（日教組）
事 務 局 長	原 浩輔（電力総連）	〃	勝浦 祐樹（森林労連）
事務局次長	佐藤圭一郎（全駐労）	〃	— （電力総連）
幹 事	鳥越 直子（自治労）	特 別 幹 事	玉熊 寛之（三沢地区協）
〃	岡田加寿江（J P 労組）	〃	石文 良（青年連絡会）
〃	松田 明久（電機連合）	会 計 監 査	三浦 賢明（電機連合）
〃	目時 純一（運輸労連）	〃	宿野部賀恵（全労金）
〃	福田 禎暢（私鉄総連）		

連合青森各地協総会の様子



東青地協 加藤議長あいさつ



下北地協 谷川議長あいさつ



三八地協 中村議長あいさつ



西北五地協 片山議長あいさつ



津軽地協 谷川議長あいさつ



上十三地協 太田議長あいさつ

ライフサポートセンターあおもり 生活なんでも相談ダイヤル

フリーダイヤル **0120-629-106**

■相談受付日■

平日(土・日・祝祭日を除く)

■相談時間■

午前10時～午後4時

■専門家の皆さん■

弁護士、社会労務士、司法書士、
消費生活アドバイザー

※相談は原則無料、専門家に相談する場合は、
別途料金がかかる場合があります。



■主な相談できる内容■

金融関係、生活保障関係、
医療保険、年金関係、
消費生活関係、法律関係、
子育て・教育、福祉、介護、
女性相談、メンタルヘルス

「ライフサポートセンターあおもり」

高齢化社会の到来、経済格差の拡大など社会構造の急激な変化は、多くの悩み事を生み出しています。そんな時、働く多くの人々の生活に関する不安を解消し、勤労者と家族が豊かに生きがいのある生活を送るために、青森県労働者福祉協議会の「ライフサポートセンターあおもり」が、そのお手伝いをさせていただきます。生活に関するお悩みをお気軽にご相談ください。

2021年12月行動予定 12月10日現在

- 12月17日(金) 9時 県労働福祉会館
「第1回四役会議」
- 12月17日(金) 上記終了後 県労働福祉会館
「第1回戦術会議」
- 12月18日(土) 13時 県労働福祉会館
「青年委員会第32回総会・学習会」

2022年1月行動予定

- 1月7日(金) 13時30分 県労働福祉会館
「第1回執行委員会」
- 1月7日(金) 執行委終了後 県労働福祉会館
「第1回闘争委員会」

「2022旗開き」 開催中止のお知らせ

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から今年度は中止することとなりました。

次回の機関紙（新年号）の連合青森塩谷進会長のあいさつにて新年のご挨拶に代えさせていただきます。

ご理解のほど、宜しくお願いいたします。

下回ったら、法律違反！

青森県最低賃金

時間額
822円
深夜 1,028円

青森県特定産業別最低賃金 (令和3年12月21日発効予定)

鉄鋼業	929円
電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業	859円
各種商品小売業	852円
自動車小売業	890円

『大規模災害備蓄品運動』と『フードバンク運動』

皆様のご協力をお願いいたします！

東日本大震災から10年が経過した現在、またいつ起こり得るかわからない大規模災害に備え、連合青森では『大規模災害備蓄品運動』を展開することと致しました。

毎年3月11日を備蓄品の消費期限を確認・補充する『点検日』と設定し、点検の際、各組織・各家庭で処理できず廃棄してしまう非常食・飲料等について『フードバンク運動』として集約し、生活困窮者の方々へ寄付することと致します。

- 取組期間 2021年12月1日～
- 取組対象 各構成組織、単組、各組合員家庭、連合青森・各地域協議会



※詳しくは連合青森ホームページをご覧ください。

大規模災害備蓄品運動

- 内 容：各組織や家庭での災害用備蓄品（食料・飲料水、生活必需品等）の整備
- 点検日：毎年3月11日

フードバンク運動

- 対 象 品：非常食や飲料（消費期限3か月以上）
- 集約方法：連合青森・各地域協議会に対し備蓄品名・数量をご連絡ください。
- 集約時期：毎年3～4月
- 寄 贈 先：フードバンク団体（県社会福祉協議会等）を通じ、必要とする家庭へ。



愛のカンパ金 募集

「連合・愛のカンパ」は、人道主義の立場から「自由、平等、公正で平和な世界の実現」に向け、社会貢献活動として取り組むものであり、NGO・NPO等の事業・プログラムへの支援を行っています。皆さまのご協力をお願い致します。

- 第一次集約 2022年1月末日
- 最終集約 2022年6月末日
- 振 込 先 【金融機関】中央労働金庫 本店営業部
【口座番号】(普通)8924434
【口座名義】連合愛のカンパ

助成支援団体募集

中央助成 海外や国内で救援・支援活動に取り組んでいるNGO・NPO等の事業・プログラムとし、構成組織の推薦があるもの。

地域助成 1. 連合組合員およびその家族、あるいは退職者が、積極的に運営に参加しているNGO・NPO等の事業・プログラム。
2. 地方連合会が日常的な活動で連携しているNGO・NPO等の事業・プログラム。
(構成組織が推薦する場合も地方連合会へ申請して下さい。)



◎活動内容

1. 大規模災害などの救援・支援活動
2. 戦争や紛争による難民救済などの活動
3. 人権救済活動
4. 地球環境保全活動
5. 障がいのある人たちの活動
6. 教育・文化などの子どもの健全育成活動
7. 医療や福祉などの活動
8. 地域コミュニティ活動(レクリエーション活動を除く)
9. 生活困窮者自立支援活動

応募期間：2022年1月～3月末日

応募方法：2022年度の申請書にご記入の上、必要書類を添えてご提出ください。中央助成は構成組織の推薦を確認の上、連合本部へ。地域助成は所在地の地方連合会「連合・愛のカンパ係」へ。詳細は連合ホームページの応募要領をご確認下さい。(2022年度申請については12月掲載予定)



連合・連帯活動局

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台3-2-11 Tel.03-5295-0513 <https://www.jtuc-rengo.or.jp/activity/kizuna/campa>

連合青森ホームページ
<http://aomori.jtuc-rengo.jp/>



連合青森facebook

